

事例・教材 どんなお話だったかな？	
狙い・ターゲット：自分からはペラペラと色々お話し出来るけど、相手のお話を最後まで聞くことが難しいお子さん、話の細部を聞き漏らすお子さん、情景を思い浮かべる事が苦手なお子さん、表出が困難でも人に沢山話したいことがある、そしてそれを伝えたいというお子さん等に、お話を聞いて記憶しそれを再現し、相手に伝える遊びです。	
   	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> 教材写真 写真① 写真② 写真③ </div>	
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・動物や木や家などのフィギュア。 100円ショップ等で売られている動物消しゴムなども使えます。
内容、方法	<ol style="list-style-type: none"> 1) 机に何も置かない状態で、お子さんにお話しをする。(このときフィギュア類を机に出してしまふと、それで遊び始めたりして、お話しに集中出来なくなります。) 2) 最後までお話を聞いてもらった後、フィギュアを出し、誰が出てきたか、どんな景色だったか再現してもらいます。(再現するとき、広範囲に広がらないようにA4～B4の画用紙を置いてその枠の中でフィギュアを置いてもらうようにするのも良いです。) 3) もう一度お話を聞いてもらい、登場人物やものの位置がお話しと合っていたかなどを確認していく。見本図と全く同じ配置にならなくてもポイントを押さえていけば大丈夫！
方法(補足)	<p>フィギュアは最初は登場する分だけだします。お話しを聞く力や記憶の容量が増えてきたらお話しに登場しないフィギュアも置いて必要なものを選んでもらいましょう。</p> <p>配置は例えば、横に一直線、木の周りを囲むように、それぞれの車の前に一人ずつ、など色々な言い方を工夫し、位置や方向を表すことばの理解の様子なども知ることができます。</p>
具体例	<ol style="list-style-type: none"> 1) 写真①のお話し例・・・「ここは公園の広場です。高い木が3本と低い木が2本立っています。そこに青い服を着た子どもと赤い服を着た子どもが3人ずついます。今は椅子取りゲームの真っ最中。誰が真ん中の椅子に座れるかな？音楽が止まったら、さあ、椅子にすわらなくっちゃ！」 2) 写真②のお話し例・・・「ここはアフリカのサバンナ。今日は草食動物たちの話し合いの日です。大きな木の周りに集合だよ。集まっている動物はキリン2頭、イボイノシシ2頭、ヌー2頭です。」(アフリカの動物にミョーに詳しい子におすすめです！新幹線好き、恐竜好き、虫好きなどいろんなお子さんがいるのでそれに合わせてフィギュアを揃えていくのも楽しいですよね?) 3) 写真③のお話し例・・・「幼稚園のあそびの時間だよ。今日はお天気が良いからみんな園庭で遊びましょう。全部で8人の園児さんはみんな園庭で仲良く遊んでいます。この幼稚園は真ん中に時計がある大きな建物が建っています。その横にさくら組の教室の建物があります。そしてホールを挟んで反対側にあじさい組の教室の建物が建っています。」